

D

吉田川公園と八紘学園のポプラ並木ルート

約4.1km 所要時間/約1時間10分

歩数/5,800~6,800歩

消費カロリー/約230kcal

[かりんとう8本40g/約210kcal]

※消費カロリーは、体重60kgの人で普通の歩行の場合。



吉田川は吉田牧場内を流れていた川で、現在は清田区との境になっています。しらかば台の名がついているとおり、しらかば台球場と白樺林、東月寒通両側の歩道約1.6kmにわたって植えられた白樺並木と白樺会館のサイロは美しい景観となっております。散歩道としても親しまれています。八紘学園のポプラ並木も牧歌的な景観で、広大な大地と空が北海道の雄大さを物語っています。



見所ポイント

D-1 吉田川公園

月寒東3条19丁目

河岸段丘とコナラ自然林が残る園内には、テニスや野球、パークゴルフなどの施設もあります。向かいには豊平区体育館があり、スポーツの拠点としても親しまれています。



D-2 東月寒白樺会館

月寒東4条18丁目7

昭和初期から東月寒一帯で酪農業を営んでいた、故黒澤和男氏の営む牧場の移転に伴い、昭和45年に町内会に寄付された牧舎とサイロ。現在は地域の会館として利用されており、隣接する民家の庭に氏の胸像が建てられています。(敷地内にある大きな栗の木は、秋になると子ども達が競って実を収穫するなどシンボルとなっています)



D-3 ツキサップじんぎすかんクラブ

月寒東3条11丁目

「八紘学園」の創立者である栗林元二郎氏が、満州から野戦料理であるジンギスカンを北海道に持ち帰ったことが発祥のルーツと言われています。北海道の移りゆく季節と見わたす限りの自然と出会う雄大な風景はおいしさのひとつです。



D-4 八紘学園

月寒東2条13丁目から

昭和初期に農業経営者の育成を目的として創設された八紘学園。園内には、開校当時から石造りのサイロ、めん羊舎、洋館(現栗林記念館)などの建物が現在も保存されています。また、学園の実習農場には、毎年7月に夏の訪れを告げるショウブの花が咲きそります。(開花時期のみ開園:有料)

